

全国月間火山概況（平成 26 年 2 月）

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

西之島では、海上保安庁等の観測によると、噴火と溶岩の流出など活発な噴火活動が継続しました。火口周辺警報（火口周辺危険）が継続しており、今後も噴火が続くおそれがあるため、西之島付近では噴火に警戒してください。

阿蘇山では、中岳第一火口で、ごく小規模な噴火が時々発生しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。

霧島山（新燃岳）では、GNSS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していましたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられます。また、20 日頃から新燃岳火口直下を震源とする火山性地震が一時的にやや増加しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火を含むやや活発な火山活動が継続しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

草津白根山では、3 月 6 日 16 時頃（期間外）から湯釜付近を震源とする火山性地震が一時的に増加しました。噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）が継続しており、引き続き山頂火口から概ね 500m の範囲では、火山灰の噴出等に警戒してください。

3 月 10 日現在の各火山の火山現象に関する警報及び予報の発表状況は表 1 のとおりです。

表 1 3 月 10 日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島※、硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福岡県ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島、
	平常	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、アトサヌブリ、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、倶多楽、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、白山、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、婿島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若草、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

草津白根山[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

3月6日16時頃(期間外)から湯釜付近を震源とする火山性地震が一時的に増加し、6日に10回、7日は48回発生しました。その後火山性地震は減少し、8日は3回、9日は1回でした。火山性微動は観測されませんでした。

今期間、湯釜北側噴気地帯で、これまで同様の弱い噴気活動が認められました。また、逢ノ峰や火口内では噴気は認められませんでした。火山性地震が増加した6日から7日にかけて、噴気活動に特段の変化はありませんでした。

GNSS¹⁾ 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

山頂火口から概ね500mの範囲では、火山灰の噴出等に警戒してください。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがありますので、注意してください。

三宅島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013年2月以降はやや少量となっています。三宅村によると、山麓ではまれにやや高濃度の二酸化硫黄が観測されています。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

GNSS¹⁾ 連続観測によると、2000年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞しています。島の南北を挟む長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、山頂火口周辺(雄山環状線内側)では噴火に警戒してください。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒してください。

西之島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁等の観測によると、溶岩流により新たに形成された陸地が拡大するなど、活発な噴火活動が継続しました。

噴火は2ヶ所の火口で発生しており、噴煙が最高で高さ 1,500mまで上がっているのが確認されました。海上保安庁による観測では、溶岩流による新たな陸地の面積は11日の時点で0.45km²でした。また、新しい陸地の東側では変色水が確認されました。

今後も噴火が続くおそれがありますので、西之島付近では噴火に警戒して下さい。また、周辺海域では浮遊物に注意してください。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

島西部の旧噴火口（通称：ミリオンダラーホール）では、2012年2月上旬から水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間、噴火の発生はありませんでした。

火山性地震はやや少ない状態で経過し、火山性微動は観測されませんでした。

国土地理院の地殻変動観測によると、2013年11月頃から沈降の傾向が見られていましたが、2014年1月頃から停滞しています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場[噴火警報(周辺海域)及び火山現象に関する海上警報]

2日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、福徳岡ノ場付近に変色水は確認されませんでした。

福徳岡ノ場では長期にわたりしばしば火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010年2月3日には小規模な海底噴火が発生しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

阿蘇山[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

13日、16日及び19日に、中岳第一火口でごく小規模な噴火が発生し、灰白色の噴煙が最大で火口縁上300mまで上がりました。また、12日の現地調査で、中岳第一火口周辺でわずかな火山灰が認められました。10日の夜から11日の朝にかけて、天候不良のため噴煙の状況が不明の期間があり、この間にごく小規模な噴火が発生したと考えられます。

孤立型微動、火山性地震は少ない状態で経過しました。

中岳第一火口の現地調査では、湯だまりの量は1割以下で、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,100～2,300トン（1月1,300～1,500トン）と概ね多い状態でした。

中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

新燃岳では、噴火の発生はありませんでした（最後の爆発的噴火は2011年3月1日、噴火は2011年9月7日）。

GNSS¹⁾ 観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011年12月以降鈍化・停滞していましたが、2013年12月頃から伸びの傾向がみられます。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しましたが、20日頃から一時的にやや増加しました。また、新燃岳に隣接する大浪池および韓国岳付近で地震が時々発生しました。

新燃岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。降雨時には、泥流や土石流に注意してください。

桜島[火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

昭和火口では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。噴火が33回発生し、そのうち14回が爆発的噴火でした。噴煙の高さの最高は28日の爆発的噴火による、火口縁上3,000mでした。12日07時36分の爆発的噴火では、ごく小規模な火砕流が発生し、昭和火口の南東側へ約400m流下しました。今期間、大きな噴石が4合目(昭和火口から800~1,300m)まで達する爆発的噴火が、12回発生しました。

南岳山頂火口では、噴火の発生はありませんでした。

火山性地震は少ない状態で経過し、噴火に伴い火山性微動が発生しました。

有村観測坑道の水管傾斜計(大隅河川国道事務所設置)では、2013年2月頃から山体が隆起する傾向が認められていましたが、7月頃から停滞しています。GNSS¹⁾連続観測では2013年2月頃から桜島島内の膨張の傾向が見られていましたが、7月ごろから停滞またはわずかな縮みの傾向が見られます。鹿児島(錦江)湾を挟む一部の基線では、6月頃から停滞気味ですが、長期的な伸びの傾向が続いています。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳火口では、爆発的噴火が7回発生するなど、噴火活動はやや活発な状態で経過しました。噴火に伴う噴煙の高さの最高は火口縁上1,200mでした。また、夜間には高感度カメラで火映が確認されました。

火山性地震はやや多い状態で経過し、火山性微動が時々発生しました。

御岳火口では、長期にわたり噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

(火山の順は活火山総覧(第4版)による)

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 26 年 3 月 10 日現在）

（１）主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサスプリ	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 9 月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 4 月10日噴火予報（レベル 1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 6 月 9 日噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2013年 7 月25日噴火予報（レベル 1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常） 2009年 4 月10日噴火予報（レベル 1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常） 2008年 8 月 8 日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 2 月 1 日火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009年 2 月 3 日火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009年 4 月 7 日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010年 4 月15日噴火予報（レベル 1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2011年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2011年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル 1、平常）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2011年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・ 小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル１、平常）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年３月31日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月１日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月１日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月１日噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル１、平常）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常） 2011年５月16日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2011年６月20日噴火予報（レベル１、平常） 2013年９月25日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル１、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル１、平常）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常） 2008年８月22日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル１、平常） 2010年３月30日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2010年４月16日噴火予報（レベル１、平常） 2010年５月６日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2011年１月26日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2011年１月31日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2011年２月１日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2011年３月22日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2012年６月26日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル１、平常）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル３、入山規制）	2007年12月１日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年２月３日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2008年２月20日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年４月８日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2008年７月14日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年７月28日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2008年８月28日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年２月２日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2009年２月19日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年３月２日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2009年３月10日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2009年４月24日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年７月19日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2010年９月30日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2012年３月12日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2012年３月21日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル１、平常）	2007年12月１日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル１、平常） 2013年６月４日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2013年７月10日噴火予報（レベル１、平常）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注）警報及び予報の発表履歴欄には、平成19年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカシダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山